

2019年度第2四半期 決算補足説明資料

2019年10月31日

伊藤忠エネクス株式会社

(東証一部：8133)

ご注意

資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切責任を負いかねます。

また、当資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などは、当社が現時点で入手可能な情報を基礎として作成した見通しであり、これらの将来予測には、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、実際の業績につきましては、記載の見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。従って、当社として、その確実性を保証するものではありませんのでご了承ください。

- 本資料の数値について、特に断りのない場合はすべて国際会計基準（IFRS）ベースで記載しています。
- 本資料では、下記の通り表記を置き換えております。
「営業活動に係る利益」 ⇒ 「営業利益」
「当社株主に帰属する当期純利益」 ⇒ 「当期純利益」

2019年度第2四半期決算/サマリー

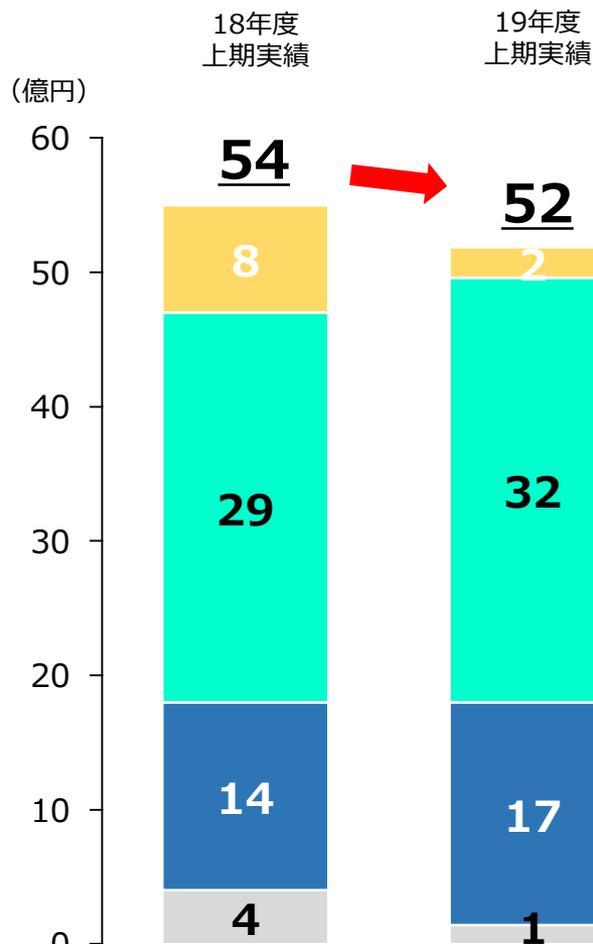
営業利益は上期の過去最高益を更新！

(億円)	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	19年度 通期計画	進捗率
売上収益	4,754	4,391	△ 363	10,000	44%
売上総利益	413	423	+ 9		
販管費	▲325	▲330	△ 5		
営業利益	89	95	+ 6	165	58%
持分法による投資損益	9	7	△ 2		
当期純利益	54	52	△ 3	118	44%
配当 (円/株)	20	21	+ 1	42	—
ROE (%)	—	—	—	9%以上	—

- 「営業利益」は、上期の過去最高益を更新。
- 「当期純利益」は、LPガス輸入価格下落による在庫影響等により前年比▲5%・2.6億円減益となるも、総じて各事業は堅調に推移。
- 「売上総利益に対する販管費率」は、78.2%と、引続き適切に経費をコントロール。

セグメント別 当期純利益

生活・産業エネルギー、電力・ユーティリティが利益を牽引



主たる増減要因

■ ホームライフ (前年同期比: Δ 6億円、計画進捗率: 8%)

直売顧客軒数は、前期末とほぼ同数の551千軒。
損益面は、LPガス輸入価格下落による在庫影響等により、減益。

■ 生活・産業エネルギー (前年同期比: +3億円、計画進捗率: 55%)

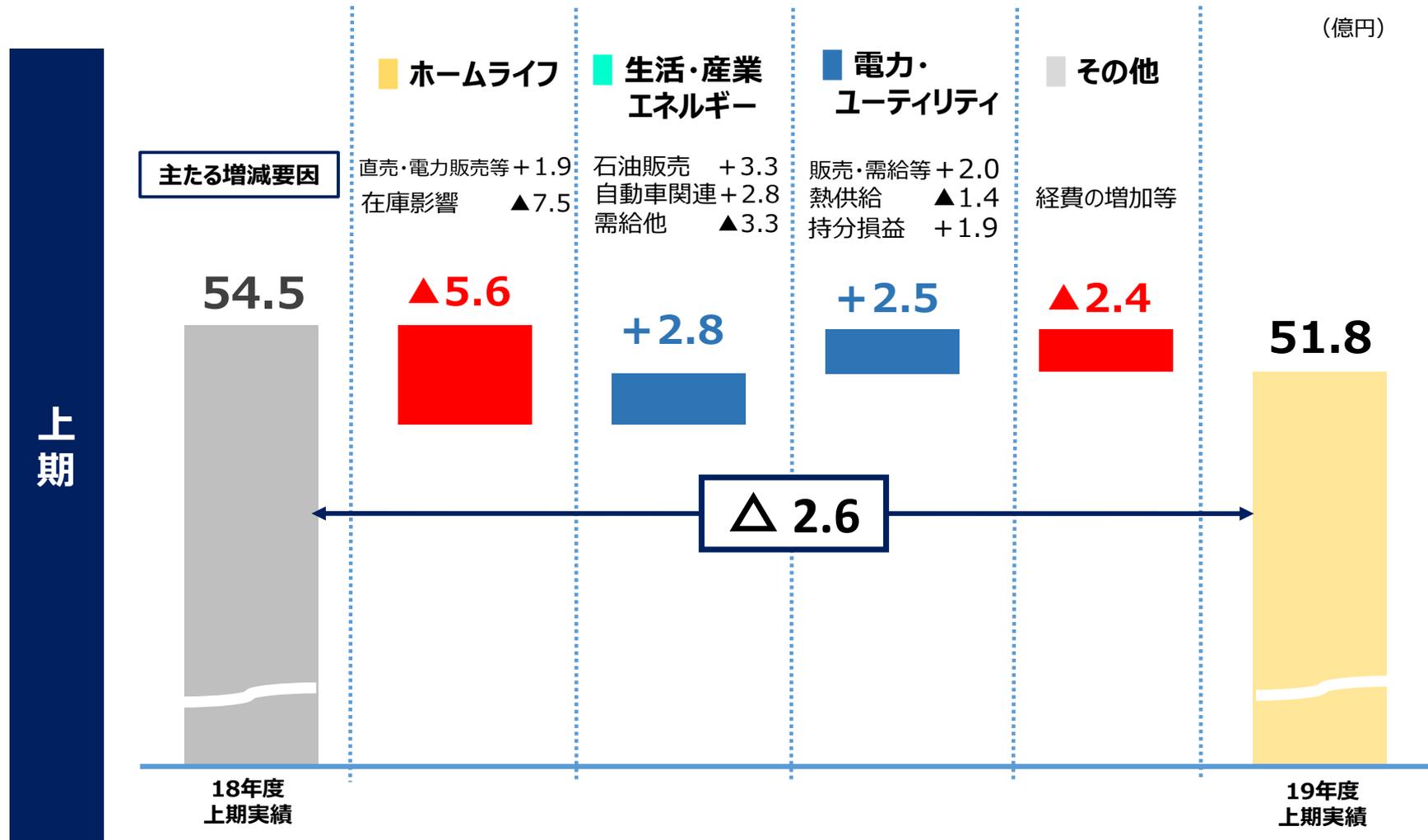
石油製品の販売数量は前年同期を下回るものの、小売市況が堅調に推移し利幅を確保。
また新型デイズ、ノート、セレナ等の新車販売も好調であり増益。

■ 電力・ユーティリティ (前年同期比: +2億円、計画進捗率: 51%)

小売電力販売量は前年同期を下回るものの、電力卸売市場の安定等により、利幅を確保。
また、持分法適用会社からの取込利益の増加により増益。

■ その他 (前年同期比: Δ 2億円、計画進捗率: -%)

セグメント別 当期純利益分析



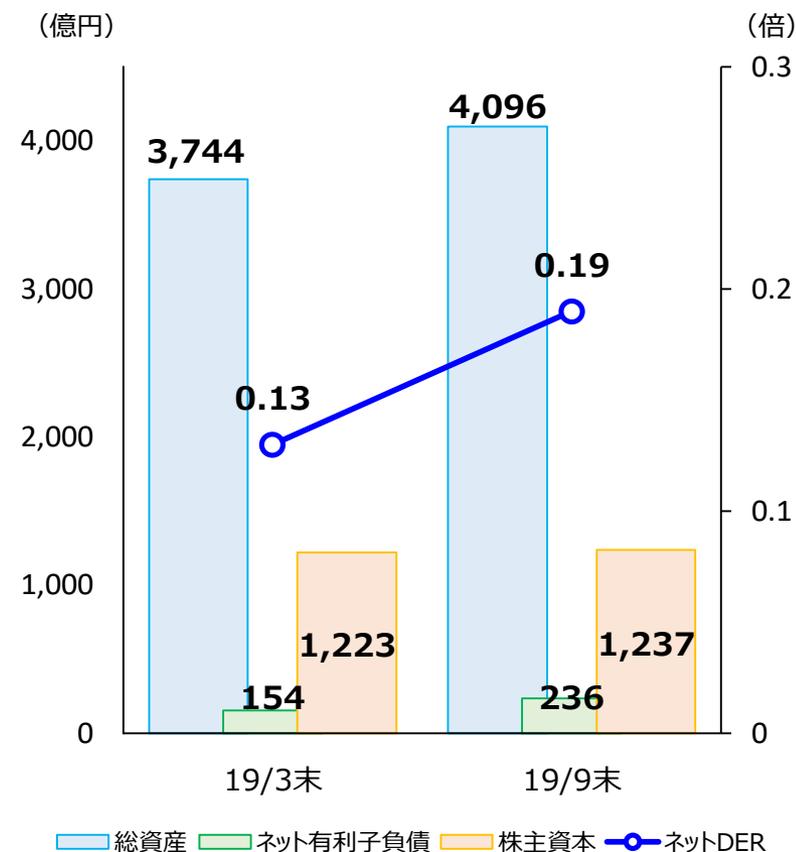
会計基準の変更によりリース資産増加

□ **総資産**：IFRS第16号の適用等によりリース資産が増加し**4,000億円**を突破。

□ **株主資本**：当期純利益の積上げ等により、前期末比14億円増加により**1,237億円**。

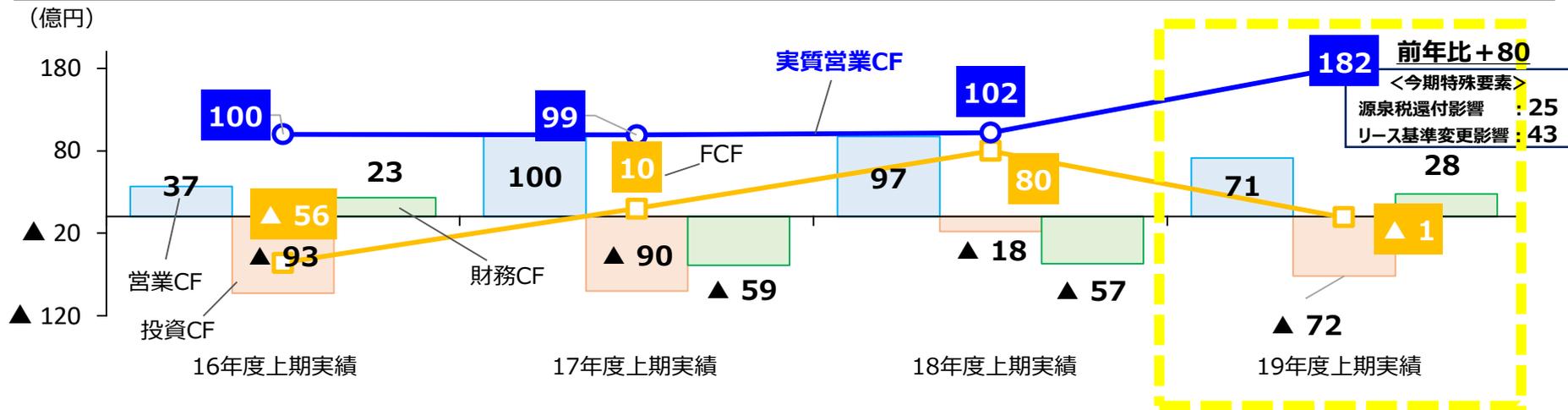
□ **ネットDER**：季節要因による短期借入金増加の影響。

	(億円)		
	19年3月末 実績	19年9月末 実績	増減
総資産	3,744	4,096	+352
ネット有利子負債	154	236	+82
株主資本	1,223	1,237	+14
株主資本比率	32.7%	30.2%	Δ 2.5pt
ネットDER	0.13倍	0.19倍	+0.06



キャッシュ・フロー

営業CFは前年比マイナスも実質CFは前年を上回る



キャッシュ・フロー	16年度 上期実績	17年度 上期実績	18年度 上期実績	19年度 上期実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	37	100	97	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲93	▲90	▲18	▲72
(フリー・キャッシュ・フロー)	▲56	10	80	▲1
財務活動によるキャッシュ・フロー	23	▲59	▲57	28
実質的なキャッシュ・フロー				
実質営業キャッシュ・フロー (※)	100	99	102	182

(※) 「営業CF」-「運転資金等の増減」

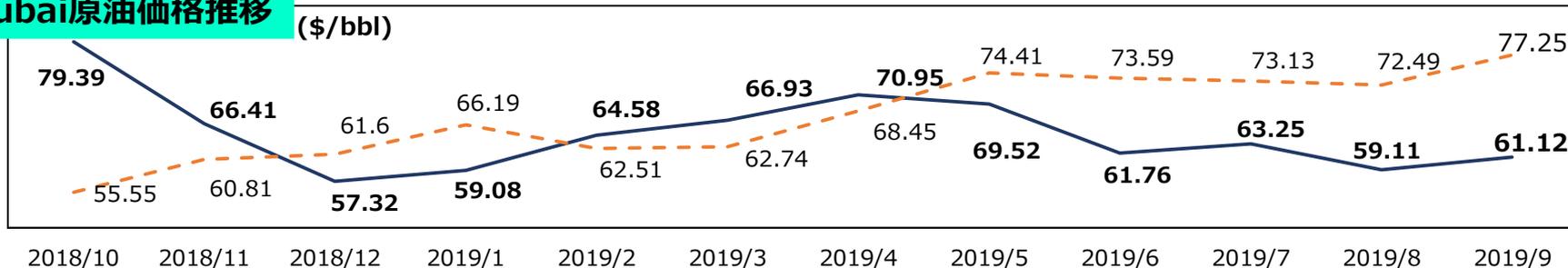
(参考) 市場動向

原油価格は中東情勢や米中通商問題により不透明

実線：直近値 点線：前年同月

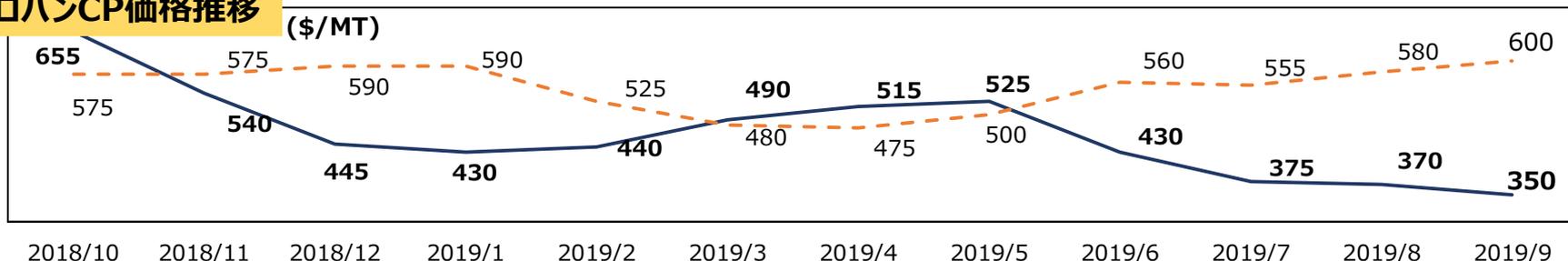
Dubai原油価格推移

(\$/bbl)



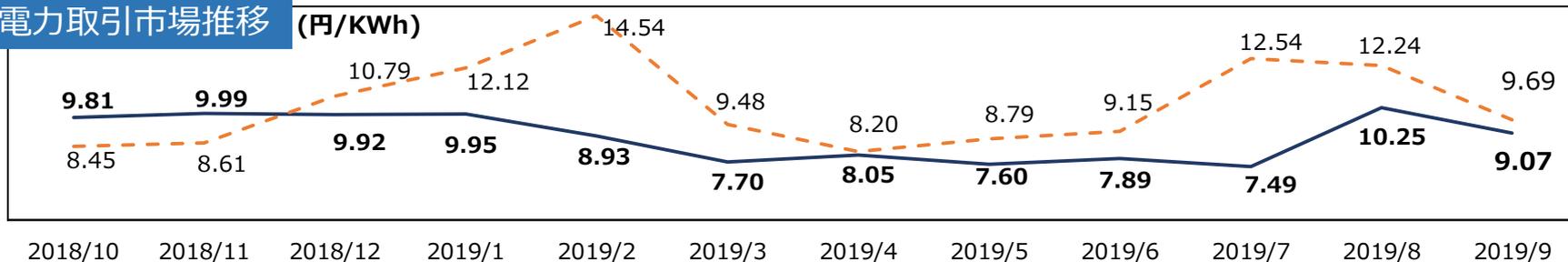
プロパンCP価格推移

(\$/MT)



卸電力取引市場推移

(円/KWh)



Ⅱ. セグメント情報



セグメント別業績

(億円)

		18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	増減率 %	19年度 計画	進捗率
■ 全社	売上収益	4,754	4,391	△363	△ 7.6	10,000	44%
	営業利益	89	95	+ 6	+ 7.2	165	58%
	当期純利益	54	52	△ 3	△ 4.8	118	44%
■ ホームライフ	売上収益	402	366	△ 36	△ 9.0	—	—
	営業利益	12	6	△ 5	△46.3	—	—
	当期純利益	8	2	△ 6	△71.2	30	8%
■ 生活・産業 エネルギー	売上収益	3,887	3,510	△377	△ 9.7	—	—
	営業利益	46	57	+ 11	+23.7	—	—
	当期純利益	29	32	+ 3	+9.8	57	55%
■ 電力・ ユーティリティ	売上収益	464	515	+ 50	+10.8	—	—
	営業利益	26	29	+ 3	+11.4	—	—
	当期純利益	14	17	+ 2	+17.6	33	51%

ホームライフ部門

LPガス輸入価格下落による在庫影響により減益

	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	主たる増減要因 (当期純利益)	19年度 通期計画	進捗率
売上総利益	104	99	△ 5	直売顧客軒数は、前期末とほぼ同数の551千軒。損益面は、LPガス輸入価格下落による在庫影響等により、減益。	30	8%
販管費	▲92	▲95	△ 3			
営業利益	12	6	△ 5			
持分法損益	5	1	△ 4			
当期純利益	8	2	△ 6			

主な関係会社損益	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減
伊藤忠エネクスホームライフ西日本	3	3	△ 0
エコア（当社持分51%）	3	3	△ 0
エネアーク（当社持分50%）	3	3	+ 0

顧客軒数(千軒)	19年 3月末	19年 9月末	増減
LPガス直売軒数	551	551	+ 1
電力小売軒数	81	91	+ 9

販売数量	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減
LPガス(千トン)	246	228	△7%
産業用ガス(百万m ³ &千トン)	42	38	△9%
耐圧処理本数(千本)	146	149	+ 2%

生活・産業エネルギー部門

小売市況が堅調に推移し利幅確保、新車販売も好調で増益

	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	主たる増減要因 (当期純利益)	19年度 通期計画	進捗率	
売上総利益	261	269	+ 8		石油製品の販売数量は前年同期を下回るものの、小売市況が堅調に推移し利幅を確保。また新型デイズ、ノート、セレナ等の新車販売も好調であり増益。		
販管費	▲216	▲ 215	+ 0				
営業利益	46	57	+11				
持分法損益	0	1	+ 0				
当期純利益	29	32	+ 3				
						57	55%

主な関係会社損益	18年度 上期実績			19年度 上期実績			増減	販売数量	18年度 上期実績			19年度 上期実績			増減
	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減			18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	
エネクスフリート	5	8	+ 3	ガソリン(千KL)	1,706	1,459	△14%								
大阪カーライフグループ (当社持分51.95%)	2	5	+ 3	灯油(千KL)	265	329	+ 24%								
				軽油(千KL)	1,793	1,591	△11%								
				重油(千KL)	1,081	1,032	△ 5%								
				アスファルト(千トン)	154	164	+ 6%								
				新車(千台)	14	14	+ 2%								
				中古車(千台)	12	13	+ 3%								

電力・ユーティリティ部門 利幅改善、取込利益増加により増益

	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減	主たる増減要因 (当期純利益)	(億円)	
					19年度 通期計画	進捗率
売上総利益	49	55	+ 7	小売電力販売量は前年同期を下回るものの、電力卸売市場の安定等により、利幅を確保。また、持分法適用会社からの取込利益の増加により増益。	33	51%
販管費	▲23	▲23	△ 1			
営業利益	26	29	+ 3			
持分法損益	3	5	+ 2			
当期純利益	14	17	+ 2			

主な関係会社損益	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減
エネクス電力グループ	3	1	△ 2
エネクスライフサービス	0	1	+ 1
東京都市サービス (当社持分66.6%)	9	7	△ 1
王子・伊藤忠エネクス電力販売 (当社持分60.0%)	1	3	+ 2

販売数量	18年度 上期実績	19年度 上期実績	増減
電気小売(GWh)※	1,358	1,247	△ 8%
内訳)高圧販売※	1,230	1,055	△14%
低圧販売※	128	192	+50%
蒸気(千トン)	311	296	△ 5%
熱量(TJ)	828	770	△ 7%

(※速報値ベースでの算出)

問い合わせ先

コーポレート・コミュニケーション室

担当：國貞、今泉、和田

【TEL】03-4233-8003 【FAX】03-4533-0102

【E-MAIL】enex_irpr@itcenex.com